

令和2年度 二宮町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B						
								国庫補助額（円）	C コロナ交付金 充当額（円）	D 起債額（円）	E 一般財源（円）			F その他（円）
合計							405,843,469	17,777,000	363,086,050	-	3,232,419	21,748,000		
1	単	33	非デジタル対応情報提供事業	①インターネットを利用しない方向けにも迅速に情報提供をするため、新聞折り込みチラシ(7,750部)にて、町の緊急対策を周知した。 ②印刷製本費 ③一般世帯	R2.4	R2.5	341,000	-	341,000	-	-	-	折り込みチラシの印刷 341,000円	①インターネットを利用しない方に対しても、迅速に町の緊急対策を周知することができた。 ②新聞折り込みにより、迅速に配布できた。
2	単	38	次亜塩素酸水配布事業	①感染予防のため、町民に対し、次亜塩素酸水を配布する。 ②備品購入費・消耗品費 ③町民	R2.5	R3.3	536,349	-	536,349	-	-	-	次亜塩素酸水生成装置 1台 532,400円 生成するための塩代 3,949円	①R2.4.23～R2.7.31まで町民に配布 延べ12,888人 ②世間で消毒液等が品薄になったため、町民のニーズが高まったが、消毒液、石鹸等が出回りだし、そちらに需要が高まった。
3	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①感染予防に必要なマスク、防護服、消毒液などを購入し、保健センター、救急活動で活用する。 ②消耗品費・医薬材料費・医療廃棄物収集処分委託料・機械器具費 ③保健センター、消防署	R2.5	R3.3	4,991,723	-	4,991,723	-	-	-	【保健センター】 防護服200セット、マスク22,200枚等 2,599,443円 【消防署】 感染防止用ロンググローブ 117,920円 感染防止用ゴーグル 495,000円 N95マスク 165,000円 シューズカバー 25,740円 感染防止衣(上下衣) 1,215,500円 医療廃棄物収集・運搬、処分 303,160円 非接触型体温計 69,960円	【保健センター】 ①マスク、防護服等感染症対策用品を揃え、町施設等に配布した。 ②品物が無い時に購入しなければならず、単価が高く、数量等思い通りに購入できなかった。 【消防署】 ①ロンググローブ36箱(1800枚)、ゴーグル500個、N95マスク500枚、シューズカバー14箱(1400枚)、感染防止衣上下衣各700着、非接触型体温計5台を購入し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、救急業務のための必要資器材として準備した。 ②救急業務に従事する職員及び救急車を必要とする町民の感染防止対策を充実することにより、感染拡大防止が図られた。
4	単	48	金利、保証料などの金融面での支援事業	①コロナ禍で困窮する中小企業者へ ・貸付利子補助 ・信用保証料補助 ②補助金 ③セーフティーネット保証4号および危機関連保証の認定を受けた町制度融資を利用事業者	R2.4	R3.4	2,319,700	-	2,319,700	-	-	-	・利子補給 1,568,100円 ・保証料補給 751,600円	①・利子補給 延べ46事業者 ・保証料補給 7事業者 ②新型コロナウイルス感染拡大の影響により売り上げが減少する中で、本事業支援により安心した資金調達が可能となった。
5	単		中小企業等の休業等に係る支援事業	①・休業または時短営業をする事業所への支援 ・売上減少事業所への家賃補助 ②補助金 ③・神奈川県からの要請に応じて休業や営業時間の短縮を行った中小事業者 ・令和2年4月または5月の1月において、前年同月比で売上高が20%以上減少した中小事業者	R2.5	R3.3	38,944,000	-	38,944,000	-	-	-	・拡大防止支援金 13,100,000円 ・家賃支援補助金 25,844,000円	①・拡大防止支援金 131事業者 ・家賃支援補助金 162事業者 ②新型コロナウイルス感染拡大の影響により売り上げが減少する中で、本事業支援により事業継続の補助になった。
6	単	102	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	①学校の臨時休校に伴う学習支援を行うため、学習課題を郵送するとともに、電話対応ができるよう携帯電話を導入する。 ②通信運搬費 ③小中学校に在籍する児童生徒	R2.4	R3.3	4,574,705	-	4,574,705	-	-	-	・学習課題郵送料 4,353,210円 ・携帯電話利用料 221,495円	①臨時休校中の課題郵送、感染症に伴う電話対応増加対応のため、携帯電話6台の導入。 ②課題を郵送できたことで、臨時休校に伴う学習保障につながり、携帯電話導入により保護者等との円滑な連絡手段が確保できた。
7	単		準要保護者への給食費相当額支給事業	①給食費相当額を支給し、経済的支援を行う。 ②扶助費 ③小中学校に在籍する準要保護者	R2.4	R2.8	1,782,050	-	1,782,050	-	-	-	・準要保護の給食費相当額 1,782,050円	①給付人数 161人 ②経済的な理由により就学困難な世帯に対し、休校時の昼食代を援助することで、経済的負担の軽減が図られた。
8	単	24	公共交通（バス）応援事業	①大幅な収入減となっている路線バス事業者に対し、秦野市、中井町、大磯町とともに支援する。 ②交付金 ③神奈川中央交通株式会社	R2.9	R3.3	2,088,000	-	2,088,000	-	-	-	・交付金 2,088,000円	①秦野市、中井町、二宮町、大磯町に関連する路線バス車両174台を維持し、二宮町内における路線を維持することができた。 ②関連する路線バス車両の感染症に対する安全対策が実施された。また、大幅な収入減にも関わらず、路線が維持され、生活交通面における町民への影響が最小限にとどめられた。
9	単	39	緊急対応型雇用創出・研修事業	①新型コロナウイルス対応により増加した業務における事務補助員として、内定取り消しや離職を余儀なくされた方を優先的に採用する。 ②事務補助員の人件費	R2.10	R3.3	2,404,361	-	2,404,361	-	-	-	会計年度任用職員報酬:1,174,932円 会計年度任用職員期末手当(パート4人):140,794円 会計年度任用職員給:939,256円 会計年度任用職員手当:149,379円 費用弁償:0円 合計:2,404,361円	①新型コロナウイルス感染症への対応により増加した業務に対し、新たに会計年度任用職員を採用することにより計画的に対応することができた。また、新型コロナウイルス感染症拡大によりこれまで通りに仕事ができなくなった方を優先的に採用することにより、町民の雇用を維持・確保することができた。 ②新たに会計年度任用職員を採用することにより、新型コロナウイルス感染症対応により増加した業務への対応を図るとともに、雇用の機会を創出することができた。
10	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①庁舎、集会施設等に感染症対策に係る消毒液等を整備し、また庁舎において分散業務を実施する。 ②消耗品費・備品購入費 ③庁舎及び地域集会施設	R2.5	R3.3	1,103,851	-	1,103,851	-	-	-	LANケーブル等配線関連 240,583円 デスクトレー等 20,348円 アルコール消毒液等 657,135円 ・LAN配線関連 113,405円 ・電源タップ 28,160円 ・プリンタートナー 44,220円	①庁舎、地区集会施設用に消毒液を設置した。また、庁舎内での分散業務に必要なLANケーブル等を購入した。 ②消毒液やLANケーブル等を購入したことにより、庁舎及び地区集会施設内での感染防止・感染拡大防止につながった。また、分散勤務場所でのパソコン利用環境を整えたことにより窓口業務を分散することができ、職員、住民等が密を避けることにより新型コロナウイルス感染症拡大防止につながった。
11	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①感染症予防のため、空気清浄機付きエアコンに更新する。 ②工事請負費 ③町民センター	R2.9	R3.3	31,301,369	-	28,085,373	-	3,215,996	-	エアコン設置工事一式 16台分 31,301,369円	①町民センターの各部屋に空気清浄機付きエアコンを設置した。 ②空気清浄機付きエアコンを設置したことにより、町民センター内での感染防止・感染拡大防止につながった。

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B 国庫補助額 （円）	C コロナ交付金 充当額（円）	D 起債額 （円）	E 一般財源（円）			F その他（円）
12	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①オンライン会議、災害時等に必要な機材を整備する。 ②備品購入費・消耗品費 ③庁舎、生涯学習センター、保健センター、環境衛生センターなどの公共施設	R2.9	R3.3	14,431,362	-	14,431,362	-	-	-	・パソコン関連 8,963,955円 ・WEBカメラ・スピーカーフォン関連 225,060円 ・プロジェクター関連 489,467円 ・ディスプレイ関連 499,730円 ・音声認識ソフト関連 3,859,900円 ・プリンター・ICレコーダー関連 393,250円	①ノートパソコン26台、タブレットパソコン34台、デスクトップパソコン1台、ヘッドセット39個、スピーカーフォン2台、WEBカメラ1台、PCケース5個、モノクロプリンター8台、プロジェクター3台、スクリーン3台、キーボードマルチカバー15台、抗菌マウス15台、音声認識ソフト1セット、ディスプレイ2台、動画編集ソフト1個、データコピーソフト1個、PDF編集ソフト4個、ICレコーダー1台、ビデオカメラ1台、BlueRayプレーヤー1台を導入し、オンライン会議や複数会議室でのプロジェクター投影による同時開催等、密を避けるための環境を整えた。 ②オンライン会議や複数会議室での分散会議の実施により、1か所に大人数が集まるものが削減され、密を避けることにより新型コロナウイルス感染症拡大防止につながった。
13	単	36	防災活動支援事業	①避難所における感染拡大を防止する。 ②消耗品費 ③避難所	R2.6	R2.7	678,700	-	678,700	-	-	-	・段ボールパーテーション（70セット）、ジョイント、穴型代 288,860円 ・段ボールパーテーション（授乳室）7セット 146,300円 ・簡易寝袋360個 95,040円 ・エアーマット45,000円 3箱 148,500円	①段ボールパーテーションを避難所7か所に10セットずつ配備ができた。授乳室用段ボールパーテーションを避難所7か所に1セット配備ができた。簡易寝袋及びエアーマットの配備ができた。 ②避難所の感染対策の充実が図れた。避難所生活が長引いた場合、避難者への最低限の配備品が確保できた。
14	単	36	防災活動支援事業	①避難所における感染拡大を防止する。 ②消耗品費、庁用器具費 ③避難所	R2.8	R2.12	21,070,192	-	21,070,192	-	-	-	・コック付き飲料水タンク100個 44,000円 ・避難所案内のぼり21枚 82,192円 ・のぼり等アンカーセット21セット 50,820円 ・防護マスク500個 99,000円 ・LED投光器7台 3,465,000円 ・LEDランタン24個 66,000円 ・ポータブル蓄電池9台 3,883,000円 ・非常用発電機5台 3,410,000円 ・TV（Wi-Fi対応）4台 439,120円 ・スピーカーシステム2台 420,860円 ・ヘッドライト50個 99,000円 ・仕切りテント16個 281,600円 ・非常用トイレ24セット 6,956,400円 ・防災倉庫10か所 1,773,200円	①各避難所に対し、感染症予防の充実が図れた。 ②資機材を同一場所に置くことで有事に即対応できるようになった。 ・コック付き飲料水タンクを避難所に配備できた。 ・避難所案内ののぼり及びアンカーセット購入により、避難所の入口が明確になり裏口等からの進入を防ぐことで感染疑いのある者を入口でチェックできるようになった。 ・防護マスクを避難所の配備職員に配布することで感染症対策ができた。 ・LED投光器を各避難所に配備することにより夜間の出入りを確認でき、感染疑いのある者が勝手に進入しないようにできた。 ・LEDランタンを避難所等に3個ずつ配備することで感染疑いのある者を隔離した場合の部屋の照明として使うことができる。 ・ポータブル蓄電池を避難所に配備することで、避難者が感染症について調べる手段である携帯電話を充電できるようになった。 ・非常用発電機を避難所に配備することで絶え間のない電源確保ができ、感染対策に必要な機器の継続的な運用が可能になった。 ・Wi-Fi対応のTVを配備することで、携帯電話を持っていない方が避難所で感染症等の情報収集ができるようになった。 ・スピーカーシステムを使用することで大声を出すことなく情報が伝えられるため飛沫感染予防できるようになった。 ・ヘッドライトを各避難所に配備することで夜間に感染疑いのある者を搬送しやすくなった。 ・仕切りテントを配備することで、感染疑いのある者を隔離できるようになった。 ・非常用トイレを避難所に配備することで感染疑いのある者と分けることができるようになった。
15	単		訪問から郵送切り替え事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者祝金の訪問配付や避難行動要支援者登録の訪問助受を郵送に切り替える。 ②消耗品費・役務費 ③町民	R2.9	R3.3	178,451	-	178,451	-	-	-	封筒代 500枚 35,750円 記念品送付用段ボール1セット 1,369円 郵送料 141,332円	①高齢者祝金については、203名に郵送にて配付をした。また、避難行動要支援者登録助受については、244名に助受通知を送付した。 ②高齢者祝金および避難行動要支援者登録助受については、例年民生委員へ依頼を行い、訪問にて配付（助受）をしているが、郵送へ切り替えたことにより、対面での接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染拡大防止につなげることができた。
16	単		福祉関係者への感染症対策事業	①福祉関係事業に携わる関係者が安心安全に活動できるよう感染予防物品を配布。 ②消耗品費 ③障害福祉事業に協力する支援員 民生委員児童委員	R2.8	R3.3	318,824	-	318,824	-	-	-	フェイスシールド 11,616円 マウスシールド 10,912円 不織布マスク 65,120円 手指消毒液 231,176円	聴覚障害者など口話（口の動きを読み取る）を必要とする方々に、フェイスシールドやマウスシールドを着用することで意思疎通が可能となりつつ感染予防にもなった。また、家庭訪問や同行援護時においても対策を講じることができ、リスクの軽減につなげることができた。
17	単		地域介護予防活動再開事業	①コロナ禍で外出の機会や、運動の機会が減り、高齢者の体力低下が危惧されていることから、健康運動指導士等の追加派遣を行う。 ②委託料（介護保険特別会計に繰出） ③町民	R2.8	R3.3	1,201,970	-	1,201,970	-	-	-	健康運動指導士等（主任指導者）派遣 ・27回 647,460円 補助スタッフ派遣 ・17回 267,410円 体力測定補助指導者派遣 ・6回 105,600円 アセスメント費 ・6回 181,500円	①延べ30箇所、435名の参加があった。 ②各会場とも参加者は多く、活発的に活動をされていた。健康運動指導士派遣によるストレッチや筋トレ、ヨガニサイズ等の講座を追加で行ったことにより、高齢者の体力低下を改善することができた。
18	単	106	児童扶養手当受給者特別給付金事業	①ひとり親世帯の生活安定を図るため、特別給付金を支給する。 ②補助金、通信運搬費 ③児童扶養手当の受給資格者世帯	R2.6	R3.3	4,055,407	-	4,055,407	-	-	-	補助金 4,030,000円 通信運搬費 25,407円	①児童扶養手当受給資格者世帯（132世帯）に対し、各世帯30,000円（子どもが3人以上の場合は、10,000円追加）を支給した。 ②児童扶養手当受給資格者世帯の生活の安定を図ることができた。
19	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①学童保育所における感染症対策のため、空気清浄機能付きエアコンへの更新工事、網戸設置工事、その他必要備品を購入をする。 ②工事請負費、備品購入費、補助金 ③町内学童保育所	R2.8	R3.3	8,185,652	-	5,185,652	-	-	-	3,000,000 工事請負費 6,935,654円 備品購入費 249,998円 補助金 1,000,000円	①町内学童保育所6支援（公設4支援、民設2支援）の入所児童360名及び支援員40名の感染防止、感染拡大防止を図った。 ②学童保育に通う児童及び支援員等の安全・安心な通所、感染防止、感染拡大防止を図ることができた。
20	単	106	子育て世帯経済活性化給付支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の家計支援と地域経済の活性化を図ることを目的として、二宮町商店連合協同組合で利用できる商品券（子ども1人につき10,000円）を支給する。 ②委託料 ③中学3年までの子どもの保護者	R2.8	R3.7	30,263,611	-	30,263,611	-	-	-	委託料 30,263,611円	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の家計支援と地域経済の活性化を図ることを目的として、二宮町商店連合協同組合で利用できる商品券（子ども1人につき10,000円）を対象世帯1,877世帯、対象者数2,975人に支給した。 ②子育て世帯の家計支援と地域経済の活性化を図ることができた。

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B						
								国庫補助額（円）	C コロナ交付金充当額（円）	D 起債額（円）	E 一般財源（円）	F その他（円）		
21	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①健診等に参加する人が密にならないよう、短時間で実施するために必要な物品を購入する。 ②市用器具費 ③保健センター	R2.8	R3.3	953,954	-	953,954	-	-	-	健診、教室等で使用する感染症対策に資する物品 赤ちゃん人形 2体 232,320円 乳児用体重計 1台 56,100円 乳幼児身長計 1台 24,200円 歯科診察用ライト 2個 64,780円 歯科相談用卓上ライト 1個 6,578円 歯科相談用卓上ライト 2個 5,456円 テーブル 4台 97,680円 パーテーション 22,770円 サーキュレーター 5台 51,590円 ワイヤレスマイク 392,480円	①感染対策を考慮して、健診・教室等を実施するための用具を揃えた。 ②3密をさげ、健診・教室等実施することができた。
22	単		妊婦等特別給付金支給	①感染症対策に役立てていただくため、妊婦の方、不妊治療を受けている方を対象に1人につき5万円を支給する。 ②郵送料、給付金 ③妊婦及び不妊治療を受けている方	R2.8	R3.3	8,947,963	-	8,947,963	-	-	-	郵送料及び給付金 郵送料 47,963円 妊婦等特別給付金 50,000円×178人＝8,900,000円	① 支給対象者数 178名 郵送料 47,963円 ②コロナ禍においての取組で、妊婦等の負担軽減が図られた。
23	単	38	次亜塩素酸水配布事業	①感染症予防のため、次亜塩素酸水の配布を委託する。 ②委託料 ③町民	R2.7	R2.9	110,160	-	110,160	-	-	-	配布委託料(7月のみ10日)(シルバー人材センター) ①(時給850円×6時間×10日)×2名＝102,000円 ②事務費102,000×0.08＝8,160円	①R2.7.1～R2.7.31まで町民に配布 延べ864人 ②R2.4月～6月まで協力いただいた事業者からの交代。世間で消毒液等が出回り、配布の必要がなくなった。
24	単	11	医療提供体制等の市民への周知・協力依頼事業	①感染症予防を町民へ啓発する。 ②消耗品費 ③町(地方公共団体)	R2.11	R3.1	307,780	-	307,780	-	-	-	感染症予防周知のための、のぼり等のぼり旗 40枚 52,800円 デザインデータ 7,700円 ボール 40本 17,600円 ボール立台 10台 22,000円 懸垂幕 3枚 72,600円 懸垂幕 1枚 32,560円 デザインデータ 7,700円 横断幕 1枚 26,620円 デザインデータ 7,700円 専用マグネット 20枚 52,800円 デザインデータ 7,700円	①のぼり旗等を町施設等に設置し、感染予防の啓発を実施した。 ②感染予防の啓発に役立っている。
25	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①保健センター内の換気を実施するため、事業で使用する部屋に網戸を設置する。 ②工事請負費 ③保健センター	R2.8	R2.10	301,840	-	301,840	-	-	-	網戸設置工事 301,840円	①保健センター 7部屋 ②各部屋の換気がスムーズに行えるようになった。
26	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①ごみ置き場において、カラス等によるごみ(ウイルスが付着したティッシュ等)の飛散を防止するとともに、廃棄物処理業者にマスクや消毒液等を支給し、廃棄物処理業者、地域住民の感染予防対策を行う。 ②ファスナー付きカラスネット、消毒液、マスク等を対象経費とする。 ③町民及び廃棄物処理業者	R2.9	R2.10	1,573,318	-	1,573,318	-	-	-	・カラスネット 990,000円 ・消毒液 107,244円 ・作業用手袋 163,157円 ・バキューム作業用手袋 22,242円 ・マスク 290,675円	①カラスネット300枚、消毒液8本(17L)・6本(5L)、作業用手袋425双、バキューム作業用手袋60双、マスク350個 ②ごみ置場において、カラス等によるごみの飛散を防止するとともに、廃棄物処理業者にマスクや消毒液等を支給することにより、廃棄物処理業者、地域住民の感染予防対策につながった。
27	単		中小企業等の休業等に係る支援事業	①・売上減少事業所への事業継続支援金の補助 ・プレミアム付飲食店クーポン券発行事業を行う町商工会への補助 ②補助金 ③・令和2年1月から12月の売上げが前年同月比減少率各月とも50%未満、かつ令和2年3月から令和3年2月までのいずれかひと月が前年同月比で5%以上減少している中小事業者 ・二宮町商工会会員で町内に店舗を有する飲食店	R2.8	R3.8	43,291,446	-	43,291,446	-	-	-	・事業継続支援金 24,200,000円 ・発行事業補助金 19,091,446円	①・事業継続支援金 109事業者 ・発行事業補助金 64事業者 ②新型コロナウイルス感染拡大の影響により売り上げが減少する中で、本事業支援により事業継続の補助になった。
28	単		町商店会応援事業	①商店会が設置管理していた商店街の街路灯をコロナウイルス感染症対策に伴う事業者支援として、新たに町がLED街路灯を設置し、管理を行う。 ②工事請負費 ③商店会	R2.10	R3.2	4,180,000	-	4,180,000	-	-	-	街路灯設置工事 4,180,000円	①北口商店会分23灯、南口商店会分10灯の街路灯設置 ②商店会が設置管理していた街路灯を設置することにより、コロナウイルス感染症対策に伴う事業者支援につなげることができた。
29	単	24	公共交通(バス)応援事業	①コミュニティバスの運行事業者に対して、感染症対策費用を支給する。 ②補助金 ③1事業者：神奈川中央交通西株式会社	R2.11	R2.12	100,000	-	100,000	-	-	-	支援金交付 10万円×1事業者＝100,000円	①事業者へ支援金を交付した。 ②事業者により感染防止対策が実施され、新型コロナウイルスへの感染拡大防止につながった。

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B 国庫補助額 （円）	C コロナ交付金 充当額（円）	D 起債額 （円）	E 一般財源（円）			F その他（円）
30	単		新しい生活様式に 適応した 住環境推進事業	①町内にある空き家の建て替えやリフォームにより、テレワークなど新しい生活様式に 適応した住環境を促進するとともに、 地域経済の活性化を図る。 ②補助金 ③空き家所有者	R2.11	R3.3	2,478,000	-	2,478,000	-	-	-	50万円×4件 47万8千円×1件 ※工事業費の1/2補助(上限50万円)	①空き家所有者により5件の解体が実施された ②除去後の建替え等により新しい生活様式に 適応した住環境を促進できた。
31	単	35	社会システム 維持のための 衛生確保事業	①救急隊員の感染予防のための資機材等 を購入する。 ②機械器具費 ③救急自動車	R2.9	R3.3	2,820,400	-	2,820,400	-	-	-	アイソレーター式 オゾン生成装置 2,200,000円 620,400円	①搬送用アイソレーター1式、ULPAフィルター 2個、吸気部不織布フィルター 10枚、 フードカバー10枚、オゾン生成装置 2台を 購入し、新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため、救急車の必要資器材として整 備した。 ②新型コロナウイルス陽性者（疑い含む）を ストレッチャーで搬送する際、隊員や関係 者への感染防止が図られた。（現時点での 使用実績は4回）また、救急車内でオゾン を発生させ、救急車内を空間除染するこ とで、感染拡大防止が図られた。
32	単	102	学校の臨時休 業に伴う学習 等への支援事 業	①学校再開にあたり、必要な物品を購 入する。 ②消耗品費、備品購入費 ③町立小中学校5校	R2.6	R2.7	1,364,298	-	1,364,298	-	-	-	アルコール消毒液（5ℓ） 51,861円 アルコール消毒液（20ℓ） 39,906円 スプレーボトルその1 2,640円 スプレーボトルその2 18,607円 スプレーボトルその3 1,535円 スプレーボトルその4 1,227円 フェイスシールド（200枚入） 59,400円 ビニール手袋（100枚入） 25,872円 トイレクリーナー本体（10枚入り） 3,520円 トイレクリーナー（10枚×12個入） 36,630円 空気清浄器 440,000円 非接触型体温計 683,100円	① アルコール消毒液 14本（5ℓ） アルコール消毒液 5本（20ℓ） スプレーボトルその1 5本 スプレーボトルその2 85本 スプレーボトルその3 4本 スプレーボトルその4 4本 フェイスシールド（200枚入） 1セット ビニール手袋（100枚入） 98個 トイレクリーナー本体（10枚入り） 10個 トイレクリーナー（10枚×12個入） 15個 空気清浄器 5台 非接触型体温計 90個 ②学校内での感染防止、感染拡大防止に つながった。
33	単	106	子育て世帯 支援活動事業	①（1）子育て世帯の生活支援として、小 中学校の令和2年9月から12月の学校給 食費を無償化する。 （2）小中学校の臨時休校に伴い、夏休 みの短縮などにより、新たに提供する給 食を無償化する。 ②補助金 ③町立小中学校の児童生徒	R2.8	R3.3	40,034,740	-	40,034,740	-	-	-	・二宮小学校 : 13,838,850円 ・一色小学校 : 3,757,850円 ・山西小学校 : 7,362,820円 ・二宮中学校 : 8,646,540円 ・二宮西中学校 : 6,428,680円	①令和2年9月から12月において保護者 が負担すべき学校給食費の補助を行っ た。 ②保護者への負担が軽減された。
34	単	102	学校の臨時休 業に伴う学習 等への支援事 業	①二宮中学校の修学旅行中止に伴い、発 生したキャンセル料を補助する。 ②補助金 ③二宮中学校3年生	R2.12	R3.1	428,134	-	428,134	-	-	-	生徒分：4,039円（税込）×106人＝428,134円	①二宮中学校の生徒106名分の修学旅行 キャンセル料に対する100％補助を行っ た。 ②保護者への負担が軽減された。
35	補	102	学校保健特別 対策事業費補 助金	①学校現場の密を回避するため、共同で 使用している教材の追加購入を行うと ともに換気を行うため、教室及び廊下の 窓に網戸を設置する。 ②備品購入費、工事請負費 ③町立小中学校5校	R2.9	R3.3	14,000,000	7,000,000	7,000,000	-	-	-	ミシン 4,301,550円 顕微鏡 4,767,356円、254,232円 MESH 1,466,520円 Ipad 1,090,980円 MESH、Ipadの諸経費 289,080円 網戸設置工事 6,415,783円 大型扇風機 157,058円 加湿空気清浄機 2,200,000円 スポットクーラー 1,969,330円 大型ストーブ 1,948,100円 バーテーション 334,158円 熱中症対策温湿度計 146,322円	① ミシン 79台 顕微鏡 97台、6台 MESH 33台 Ipad 19台 網戸設置工事 小中学校5校 大型扇風機 11台 加湿空気清浄機 20台 スポットクーラー 10台 大型ストーブ 7台 バーテーション 16台 熱中症対策温湿度計 24台 ②学校内での感染防止、感染拡大防止 につながった。
36	単	102	学校の臨時休 業に伴う学習 等への支援事 業	①学校現場の密を回避するため、共同で 使用している教材の追加購入を行うと ともに換気を行うため、教室及び廊下の 窓に網戸を設置する。 ②備品購入費、工事請負費 ③町立小中学校5校	R2.9	R3.3	11,340,469	-	11,340,469	-	-	-	ミシン 4,301,550円 顕微鏡 4,767,356円、254,232円 MESH 1,466,520円 Ipad 1,090,980円 MESH、Ipadの諸経費 289,080円 網戸設置工事 6,415,783円 大型扇風機 157,058円 加湿空気清浄機 2,200,000円 スポットクーラー 1,969,330円 大型ストーブ 1,948,100円 バーテーション 334,158円 熱中症対策温湿度計 146,322円	① ミシン 79台 顕微鏡 97台、6台 MESH 33台 Ipad 19台 網戸設置工事 小中学校5校 大型扇風機 11台 加湿空気清浄機 20台 スポットクーラー 10台 大型ストーブ 7台 バーテーション 16台 熱中症対策温湿度計 24台 ②学校内での感染防止、感染拡大防止 につながった。
37	単	102	学校の臨時休 業に伴う学習 等への支援事 業	①学校の臨時休校に伴い、放課後等に学 習協力者による学習支援を行う ②補助金 ③町立小・中学校5校	R2.8	R3.3	170,000	-	170,000	-	-	-	学習協力者 二宮小学校 1,000円×40時間 一色小 1,000円×40時間 山西小学校 10,000円×1回 二宮中学校 1,000円×40時間 二宮西中学校 1,000円×40時間	①各校において、学習協力者による放課 後の学習支援、または授業の支援など を行い、臨時休業における学習の遅れを 補完する等できた。 ②放課後等の学習支援については、今後 もコミュニティ・スクールの中で在り方 を模索していきたい。
38	補	103	公立学校情報 機器整備費補 助金	①国が進める1人1台のタブレット端末 の整備及び整備後の利活用に向けて、 支援員を配置する。 ②委託料 ③町（地方公共団体）	R2.11	R3.3	1,424,000	712,000	712,000	-	-	-	GIGAスクールサポーターを配置 712,000円×2名＝1,424,000円	①サポーター2名を配置。 ②GIGAスクールの円滑な導入に つながった。

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B 国庫補助額 （円）	C コロナ交付金 充当額（円）	D 起債額 （円）	E 一般財源（円）			F その他（円）
39	補	103	公立学校情報機器整備費補助金	①緊急時に学校と児童生徒のやりとりを円滑にするため、オンライン学習時等に使用するヘッドセットを購入する。 ②備品購入費（補助対象経費1校35,000円×5校＝175,000円 562,870円のうち175,000円を国庫補助事業） ③町立小中学校5校	R3.2	R3.3	175,000	87,000	88,000	-	-	-	ヘッドセット4,730円（税込み）×119台＝562,870円	①ヘッドセット119台を導入した。 ②1人1台の端末の持ち帰りを進めるための環境整備を前進させることができた。
40	単	103	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	①緊急時に学校と児童生徒のやりとりを円滑にするため、オンライン学習時等に使用するヘッドセットを購入する。 ②備品購入費（562,870円－No41国庫補助175,000円＝387,870円を単独事業） ③町立小中学校5校	R3.2	R3.3	387,870	-	387,870	-	-	-	ヘッドセット4,730円（税込み）×119台＝562,870円	①ヘッドセット119台を導入した。 ②1人1台の端末の持ち帰りを進めるための環境整備を前進させることができた。
41	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①感染予防のため社会教育施設利用者用の消毒液等を購入する。 ②消耗品費 ③生涯学習センターラディアン、ふたみ記念館	R2.6	R3.3	233,930	-	233,930	-	-	-	消毒液：206,360円 ペーパータオル：3,583円 ビニール手袋：328円 換気用ドアストッパー：2,080円 ビニール袋：261円 消毒用品持ち運び用バスケット：4,389円 除菌ウェットシート：16,929円	①消毒液計85ℓ、ペーパータオル1箱、ビニール手袋1箱、換気用ドアストッパー10個、ビニール袋2箱、消毒用品持ち運び用バスケット10個、除菌ウェットシート24個 ②新型コロナウイルス感染症対策として、消毒・換気を行うことができ、感染防止に繋がった。 消毒液については、在庫不足により一部購入できていない状況であった。
42	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①感染予防のため社会教育施設利用者用の消毒液等を購入する。 ②消耗品費 ③生涯学習センターラディアン	R2.8	R3.3	159,599	-	159,599	-	-	-	サーキュレーター用コードリール：10,956円 消毒液（5ℓ）：143,000円 透明ビニールシート：4,389円 除菌シート：1,254円	①サーキュレーター用コードリール2本、消毒液計240ℓ、透明ビニールシート10m、除菌シート2個 ②新型コロナウイルス感染症対策として、消毒・換気・飛沫感染防止措置を行うことができ、感染防止に繋がった。 消毒液については、在庫不足により一部購入できていないものについても供給が追い付き購入することができた。
43	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①感染予防のため社会教育施設利用者用の消毒液等を購入する。 ②備品購入費 ③生涯学習センターラディアン、ふたみ記念館	R2.8	R2.8	29,876	-	29,876	-	-	-	サーキュレーター8台：29,876円	①サーキュレーター8台 ②新型コロナウイルス感染症対策として、換気を行うことができ、感染防止に繋がった。
44	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①新型コロナウイルス感染予防のための必要資材等を準備する。 ②消耗品費 ③体育館、温水プール、運動場、武道館	R2.8	R3.3	393,974	-	393,974	-	-	-	耐水コードリール：54,780円 パーテーション用ポール：6,578円 透明ビニールシート：13,167円 バイン集成材：855円 突っ張り棒：8,514円 消毒用具収納ラック：2,739円 延長コード：3,839円 消毒液：297,440円 透明マスク：3,300円 スプレーボトル：2,762円	①耐水コードリールを10本、パーテーション用ポール2本、透明ビニールシート30本、バイン集成材2枚、突っ張り棒6本、消毒用具収納ラック1個、延長コード1本、消毒液52本、透明マスク1箱、スプレーボトル9本を購入し、体育館・温水プール・運動場・武道館に準備した。 ②上記について購入・備蓄したことによって感染防止につながった。
45	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①新型コロナウイルス感染予防のための必要資材の購入並びに更衣室の換気を図るためドアを常時開放する代わりにカーテンを取り付ける。 ②備品購入費 ③体育館、温水プール、武道館	R2.8	R2.9	320,100	-	320,100	-	-	-	工業用扇風機（三脚式）：88,902円 工業用扇風機（設置式）：10,978円 温水プール更衣室カーテン：117,700円 体育館更衣室カーテン：51,260円 武道館更衣室カーテン：51,260円	①工業用扇風機（三脚式）を18台（温水プール10台、体育館8台）、工業用扇風機（設置式）2台（体育館トレーニングルーム用）、町民温水プール更衣室出入口カーテン6か所分、体育館更衣室カーテン出入口2か所分、武道館更衣室カーテン出入口2か所分 ②上記について購入・実施したところ、室内空気の循環・換気が図られ、感染防止に繋がった。
46	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①新型コロナウイルス感染予防のための必要資材等を準備する。 ②消耗品費 ③体育館、温水プール、山西プール、運動場、武道館	R2.6	R3.3	159,916	-	159,916	-	-	-	消毒液：97,680円 ビニール手袋：4,395円 雑巾：9,137円 ペーパータオル：1,644円 スプレーボトル：8,498円 キャッシュトレイ：2,249円 プラスチック手袋：5,280円 バケツ：768円 消毒溶液ポンプ：326円 200ポリタンク：2,967円 養生テープ：504円 ハンドジェル：8,789円 安全標識テープ：3,293円 透明マスク：9,900円 ラミネートフィルム：4,486円	①消毒液計105ℓ、ビニール手袋4箱、雑巾計220枚、ペーパータオル5個、スプレーボトル18本、キャッシュトレイ5個、プラスチック手袋20箱、バケツ1個、消毒溶液ポンプ3個、200ポリタンク3個、養生テープ2本、ハンドジェル10本、安全標識テープ6本、透明マスク30枚、スプレー容器（1,000cc）8本、スプレー容器（500cc）8本、ラミネートフィルム（A4）1箱、ラミネートフィルム（A3）2箱 ②上記について購入・貯蓄したことによって感染防止につながった。
47	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①新型コロナウイルス感染予防のため、換気の困難なトレーニングルームに空気清浄機能付きエアコンの設置、館内トイレをセンサー型に改修するとともに和式便器を洋式化した。 ②工事請負費 ③体育館	R2.9	R3.3	5,420,800	-	5,420,800	-	-	-	トレーニングルームエアコン設置工事：2,794,000円 体育館トイレ改修工事：2,626,800円	①トレーニングルームエアコン天井吊り式2台、トイレ・洗面所：男女計16か所 ②上記について施工した結果、トレーニングルーム内の空気が清浄され、また接触感染のリスクが低下したため、感染防止につながった。
48	単		体育施設年間バスポート返還金事業	①体育館及び温水プールの休館期間の対応として、年間バスポート返金希望者に対して、還付を行う。 ②過誤納等還付金 ③体育館、温水プール	R2.9	R2.10	126,000	-	126,000	-	-	-	体育館：18,000円 温水プール：108,000円	①体育館3人、温水プール8人 ②感染対策として、今後施設の利用を自粛されたいと希望される方に対して適切な対応を実施できた。
49	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①図書館内の空気を循環させることを目的にサーキュレーターを購入する。 ②備品購入費 ③図書館	R2.8	R2.8	37,345	-	37,345	-	-	-	サーキュレーター：10台 37,345円	①図書館内各所に合計10台設置。 ②上記について購入・実施したところ、室内空気の循環・換気が図られ、感染防止に繋がった。

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B 国庫補助額（円）	C コロナ交付金充当額（円）	D 起債額（円）	E 一般財源（円）			F その他（円）
50	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①社会教育施設、体育施設、庁舎、町民センター、地区集会施設、広域避難所に配備する非接触型体温計を購入するとともに、貸館である町民センターに換気するための扇風機等を購入する。 ②備品購入費 ③生涯学習センター、ふたみ記念館、体育館、運動場、温水プール、武道館、町民センター、地区集会施設	R2.6	R2.8	602,448	-	602,448	-	-	-	社会教育施設分：42,900円 体育施設分：35,750円 避難所分・非接触型体温計5台 35,750円 町民センター・地区集会施設分 非接触型体温計 27台 193,050円 扇風機 21台 195,888円 工場扇 10基 65,780円 冷風機 3基 33,330円	①社会教育施設分として6個購入、体育施設分として5個購入。 ②施設入館前・施設利用前に検温を実施することで、感染対策を図る。利用者の健康状況を確認することが出来たことで、感染防止につながった。 ①各避難所に対し、感染症予防の充実が図れた。 ②非接触型体温計を使用することで感染疑いのある者を発見しやすくなり、避難所内における感染症まん延が防げるようになった。また、非接触型体温計を用いることで測定を行う避難所運営職員の感染を低く抑えることができるようになった。
51	単	1	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	①PCR検査場の開設に向けて、中郡医師会では会議等を重ね、運営に係る費用とは別に準備や調整費用が発生しており、町民のコロナウイルスにたいする不安を払拭する活動を実施している中郡医師会に対して、交付金を支給する。 ②交付金 ③中郡医師会	R3.2	R3.3	500,000	-	500,000	-	-	-	中郡医師会新型コロナウイルス感染症対策交付金 1団体×500,000円＝500,000円	①中郡医師会に交付 ②中郡医師会において、コロナ対策に迅速に対応いただき、町民のコロナに対する不安を緩和している。
52	単		新型コロナウイルス感染症対策PRステッカー作成事業	①事業所の感染防止対策の取組を積極的にPRするため、二宮町オリジナルのステッカーを作成し提供する。 ②印刷製本費 ③神奈川県が行う感染防止対策取組書に登録した町内事業者	R2.9	R2.10	194,150	-	194,150	-	-	-	・ステッカー印刷 194,150円	①166事業所 ②店頭や店舗内、事務所にステッカーを貼ることで、感染防止対策の取組を積極的にPRすることができた。
53	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①感染予防のため、議場議員席及び議員と傍聴席の境にデスクシールドを設置する。 ②デスクシールド設置工事を対象とする。 ③役場庁舎（議場）	R3.2	R3.3	473,000	-	473,000	-	-	-	デスクシールド（H600×W900×D220） 14セット 261,800円 デスクシールド（H1000×W920×D220） 1セット 24,200円 3mm透明アクリル（H1000×W900） 9枚 128,700円 クランプ 18個 29,700円 施工費 22,000円 諸経費 6,600円	①議場議員席及び議員と傍聴席の境にデスクシールドを設置した。 ②デスクシールドを設置したことにより、議場内での感染防止・感染拡大防止につながった。
54	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①役場職員等の感染予防のため、役場事務室、カウンター、会議室用のパーテーションを購入する。 ②感染症対策に必要な備品 ③役場庁舎、生涯学習センター	R3.2	R3.3	2,090,000	-	2,090,000	-	-	-	高さ調節可、幅60cm（4枚セット） 13セット 324,610円 高さ調節可、幅90cm（4枚セット） 1セット 31,240円 高さ調節可、幅100cm（4枚セット） 24セット 749,760円 高さ調節可、幅140cm（4枚セット） 2セット 72,820円 高さ調節可、幅140cm（4枚セット） 15セット 625,350円 高さ50cm、幅60cm（6枚セット） 5セット 145,750円 高さ50cm、幅100cm（6枚セット） 1セット 31,240円 高さ50cm、幅120cm（6枚セット） 3セット 109,230円	①各種パーテーションを購入し、庁舎に設置をした。 ②パーテーションを購入・設置したことにより、庁舎内での感染防止・感染拡大防止につながった。
55	単	36	防災活動支援事業	①町内において感染者数が増加している中で、コロナ禍における避難所運営を行うために必要な非常用発電機及び蓄電池システムを購入する。 ②備品購入費 ③避難所	R3.2	R3.2	6,908,000	-	6,908,000	-	-	-	・非常用発電機2台 1,364,000円 ・蓄電池システム7台 5,544,000円	①各避難所に対し、感染症予防の充実が図れた。 ②蓄電池システムや非常用発電機を使用することで感染症対策に必要な機器を運用できるようになった。 ・蓄電池を避難所に配備することで、換気に必要な設備を起動することができ、感染症対策ができた。 ・非常用発電機を各避難所に配備することで絶え間のない電源確保ができ、感染対策に必要な機器の継続的な運用が可能になった。
56	単	1	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	①年末年始及び1月10日、11日に休日急患当番医の他に発熱等の患者を受け入れる医師（協力医）を追加する。 ②委託料 ③中郡医師会	R2.12	R3.2	295,800	-	295,800	-	-	-	1日 104,900円×2回＝209,800円・・・（1） 半日 52,450円×8回＝419,600円・・・（2） （1）＋（2）＝629,400円・・・（3） 大磯町と人口割で負担する。二宮町47% 629,400円×47%＝295,800円（百円止め）	①年末年始及び1月10日、11日の8日間 ②患者の受け入れ体制を整えていただき、万全の体制で年末年始等を過ごせた。

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B						その他（円）
								国庫補助額（円）	C コロナ交付金 充当額（円）	D 起債額（円）	E 一般財源（円）			
57	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①感染の再拡大を受け、保健センター、庁舎、集会施設等に感染症対策に係る消毒液等を追加購入する。 ②消耗品費 ③保健センター、庁舎、集会施設等	R2.12	R3.3	1,179,711	-	1,179,711	-	-	-	手指消毒用アルコール 98本 560,560円 ペーパータオル(30個人)14箱 36,498円 業務用除菌シート 250個 156,750円 シャボンネット5kg 62個 173,910円 キレイキレイ(泡) 20個 6,880円 キレイキレイ(泡詰替42×3個)10箱 88,440円 サラヤ サニベスト(5kg)23本 36,432円 感染予防啓発消耗品(ラミネート)1束 2,627円 グローブ(10箱入)6箱 66,000円 アクリル板 5枚 33,880円 除菌ウエットシート 30個 5,247円 除菌ウエットボトルティッシュ 3個 657円 業務用ドライシート 5個 11,830円	①感染予防対策用品を揃え、町施設等に配布した。 ②感染を拡大させないため、予防用品を中心に購入した。
58	単	11	医療提供体制等の市民への周知・協力依頼事業	①感染拡大防止対策の啓発看板を設置する ②工事請負費 ③梅沢海岸利用者に対する啓発のため東西2箇所に設置	R3.3	R3.3	330,000	-	330,000	-	-	-	・看板設置工事 330,000円	①梅沢海岸東西入口付近2箇所に設置 ②梅沢海岸利用者に対し感染防止の啓発をすることが出来た。
59	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①吾妻山公園にある休憩所に窓がなく、換気ができないため、窓を設置し、感染防止対策を図る。 ②工事請負費 ③吾妻山公園	R2.12	R3.3	284,020	-	284,020	-	-	-	吾妻山公園管理棟窓設置工事 284,020円	①吾妻山公園管理棟休憩所への窓設置 1箇所 ②新たに窓を設置することにより、こまめに休憩所内の換気を行うことが可能になり、多くの方が利用する休憩所にて新型コロナウイルスへの感染防止、感染拡大防止につながる。
60	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①せせらぎ公園のトイレを水を流す際の飛沫拡散防止のため、和式から洋式に改修し、感染防止対策を図る。 ②工事請負費 ③せせらぎ公園	R2.12	R3.3	564,300	-	564,300	-	-	-	せせらぎ公園男子トイレ改修工事 564,300円	①男子トイレの和式から洋式化 1箇所 ②和式トイレから蓋付の洋式トイレに交換し、今後は蓋を閉めて汚物を流す事で飛沫拡散防止が図れ、新型コロナウイルスへの感染防止、感染拡大防止につながる。
61	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①せせらぎ公園及び果樹公園の事務所及び休憩所は密になりやすいことから、空気清浄機能付エアコンを設置する。 ②工事請負費 ③せせらぎ公園、果樹公園	R2.12	R3.3	749,100	-	749,100	-	-	-	せせらぎ公園及び果樹公園管理事務所除菌エアコン設置工事 749,100円	①せせらぎ公園管理事務所、空気清浄機能付エアコン1台設置、果樹公園管理事務所、空気清浄機能付エアコン1台設置 ②町内外問わず来園者が来る公園で、作業員と来園者が接触する機会が多く、また作業員も数人体制で同じ事務所内で休憩するが、空気清浄機能付きエアコンの設置により、多くの人員が出入りする管理事務所内にて、季節を問わず新型コロナウイルスへの感染防止、感染拡大防止につながる。
62	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①救急活動時に救急隊員が着用するリユーズブル感染防止衣を購入する。 ②消耗品費 ③救急隊員	R3.2	R3.3	1,458,600	-	1,458,600	-	-	-	リユーズブル感染防止衣の購入 1,458,600円	①リユーズブル感染防止衣上下衣各34着を購入し、隊員に貸与した。 ②より確実な感染防止対策が図れた他、繰り返し使用できるため、感染防止衣の供給体制変化に対応できた。
63	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①救急隊員が着用する活動服や活動で使用したリネン等を高温水洗濯機による熱水処理により、ウイルスを不活化させるため、高温水洗濯機・乾燥機を購入する。 ②備品購入費 ③消防署	R2.12	R3.3	1,199,990	-	1,199,990	-	-	-	感染症対策洗濯機・乾燥機の購入 1,199,990円	①洗濯機1台、スタックキッド1個、洗濯投入キッド1個、自動洗剤投入器1台、乾燥機1台、かさ上げ台1個を購入し、消防署に整備した。 ②新型コロナウイルス陽性者（疑い含む）を搬送した際、使用した活動服やリネン等を高温水で洗濯することで除染が図られ感染拡大防止に繋がった。
64	単	35	社会システム維持のための衛生確保事業	①消防庁舎内の感染症予防のため、空気清浄機能付きエアコンに更新する。 ②工事請負費 ③消防庁舎	R2.12	R3.2	1,760,000	-	1,760,000	-	-	-	空調機更新工事一式 1,760,000円	①消防庁舎内消防署事務室の空調機を更新した。 ②除菌機能を有する空調機へ更新することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び執務環境の向上が図られた。
65	単		中小企業等の休業等に係る支援事業	①プレミアム付商品券発行事業を行う町商店連合協同組合へ補助を行う ②補助金 ③町商店連合協同組合または二宮町商工会に加盟し、参加店舗として申出を行った町内中小企業者	R2.10	R3.8	19,603,760	-	19,603,760	-	-	-	・補助金 19,603,760円	①201事業所 ②新型コロナウイルス感染拡大の影響により売り上げが減少する事業者の支援および町民の生活支援ができた。
66	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①感染症予防のため、議場の執行者席に飛沫感染防止のためのデスクシールドを設置する。また、庁舎窓口にパーティションを設置する。 ②議場デスクシールド設置工事及び庁舎窓口のパーティションの購入。 ③役場庁舎	R2.12	R3.3	641,520	-	641,520	-	-	-	デスクシールド(H600×W400×D400) 25セット 467,500円 施工費 22,000円 諸経費 2,200円 高さ調節可、幅60cm(4枚セット) 6セット 149,820円	①議場の執行者席にデスクシールドを設置した。また、庁舎窓口にパーテーションを設置した。 ②デスクシールドを設置したことにより、議場内での感染防止・感染拡大防止につながった。また、パーテーションを設置したことで窓口での感染防止・感染拡大防止をすることができた。
67	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①教育支援室学習室における学習空間の感染症予防のため、必要な設備を更新する。 ②工事請負費 ③教育支援室	R3.1	R3.2	597,300	-	597,300	-	-	-	エアコン1台 597,300円	①空気清浄機能付きのエアコン1台を整備した。 ②整備したことで、感染防止、感染拡大防止につながった。
68	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①生涯学習センターのホールにおける舞台上の飛沫防止のため、ビニールスタンドを購入する。 ②備品購入費 ③生涯学習センター	R2.12	R3.1	129,250	-	129,250	-	-	-	飛沫防止ビニールスタンド5台 129,250円	①生涯学習センターの舞台用として5台購入。 ②舞台利用者に利用させることで、飛沫による感染対策を向上させることができた。

No.	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A						事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費（円）	B						C	
							国庫補助額 （円）	コロナ交付金 充当額（円）	起債額 （円）	一般財源（円）	その他（円）				
69	単	1	地域の感染状況を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	「産前・産後サポート事業」(妊産婦等への育児用品等支援事業) ①国事業による、妊婦に対するマスクの配布の送料 ②通信運搬費 ③妊産婦等	R2.7	R2.11	32,846	-	16,423	-	16,423	-	国事業による、妊婦に対するマスクの配布の送料 32,846円	① 送付件数 338通 ②妊婦のコロナに対する不安を和らげるための国からのマスク配布だったが、世間にマスクが出回ってきたため、10月までの配布となった。	
70	補	102	学校臨時休業対策費補助金	①学校臨時休業に伴う学校給食休止により、保護者が負担することとなる経費を補助する。 ②補助金 ③町立小中学校に通う児童生徒の保護者	R2.6	R3.3	1,299,303	974,000	325,303	-	-	-	・【小学校】790,472円（食材キャンセル料）+96,053円（廃棄分＝886,525円） ・【中学校】350,507円（食材キャンセル料）+62,271円（廃棄分＝412,778円） 合計 1,299,303円	①春休み学校臨時休業に伴う休業期間の学校給食費（食材費）や食材キャンセル料等の保護者が負担することとなる経費の補助を行った。 ②保護者への負担が軽減された。	
71	補	102	学校保健特別対策事業費補助金	①小中学校における新型コロナウイルス感染症対策として、アルコール消毒液など予防物品を購入する。 ②補助金、消耗品 ③町立小中学校5校	R2.8	R3.3	619,000	309,000	310,000	-	-	-	5校共通分 61,982円 二宮小学校分 202,358円 一色小学校分 56,293円 山西小学校分 111,801円 二宮中学校分 106,777円 二宮西中学校分 83,971円 合計額 623,182円 うち補助対象は、619,000円	① アルコール(20ℓ) 1本、アルコール(5ℓ) 2本、スプレーボトル 12本、マスク(30枚入り) 2箱、ニトリル手袋(100枚入り) 21箱、フェイスシールド 85個、養生テープ 10本、雑巾(10枚入り) 1箱、除菌シート(40枚入り) 5箱、トイレットペーパー 15本、石鹸 1104個、洗剤 1本、ジップロックコンテナ(2個入り) 2セット、レジ袋(100枚入り) 1セット、トイレコーナーストット 2個、ベダルボックス 2個、両面テープ 1本、スプレーボトル 12本、ハンドソープ 5本、ハンドソープ詰替 6本、キッチンハイター 5本、キッチンハイター詰替 5本、アルコール 10本、ビニールシート 2枚、手袋 5箱、マスク(30枚入り) 8箱、シーツ 1枚、お尻拭き詰替 5個、石鹸ネット(20枚入り) 10セット など ②学校内での感染防止、感染拡大防止につながった。	
72	補	33	介護保険事業費補助金	①地域の通りの場の活動自粛下において、居宅で健康を維持していただくための啓発ポスター、冊子、チラシを作成し、情報提供を行う。 ②印刷製本費 ③町民	R2.6	R3.3	682,000	453,000	229,000	-	-	-	・啓発用ポスター 3,500部 296,450円 ・啓発用冊子(フレイル予防) 5,400部 193,050円 ・啓発用冊子(口腔予防) 2,000部 135,300円 ・啓発用チラシ(体操) 1,300部 57,200円	①運動啓発ポスター3,500部、フレイル予防冊子5,400部、口腔ケア冊子2,000部、体操冊子1,300部を作成。 ②作成したポスターおよび冊子については、地域の通りの場や、地区社協部会、ゆめクラブ等を通じ町民へ配布を行ったり、窓口へ配架を行った。また公共施設等にも掲示を行い、コロナ禍における運動不足等や健康維持に関する啓発、周知ができた。	
73	補	106	子ども・子育て支援交付金	(子ども・子育て支援事業) ①小学校の臨時休業に伴い、家庭で過ごすことが難しい児童を受け入れるため、学童保育所において、朝7時30分からの受入体制を確保し、また、コロナ感染防止のために学童を休んだ家庭に保育料を返還する。 ②委託料 ③社会福祉法人寿考会、入所保護者	R2.4	R3.3	16,330,300	5,443,000	5,444,300	-	-	5,443,000	委託料 16,330,300円	①小学校の臨時休業に伴い、家庭で過ごすことが難しい児童を受け入れるため、学童保育所において、朝7時30分からの受入体制を確保(4月～6月の計56日)し、また、コロナ感染防止のために学童を休んだ家庭に保育料を返還した。 ②保護者の就労等により、児童が家庭で過ごすことがなく、保護者の就労支援と児童の家庭での事故等の予防につながった。	
74	単	1	地域の感染状況を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	①新型コロナウイルス感染症との同時流行が懸念される中、医療現場が逼迫することを防ぐため、65歳以上の高齢者及び60歳から65歳未満で慢性高度の心臓、腎臓、呼吸器機能不全等の障害のある方を対象にインフルエンザ予防接種費用を無償化する。 ②負担金扶助及び交付金(補助金) (無償化分に伴う増額分) ③65歳以上、60歳から64歳の者(概ね、身体障害者障害程度等級1級相当)	R2.10	R3.1	18,384,000	-	5,079,000	-	-	13,305,000	無償化に伴う接種者の増加分 3,290人 18,384,000円	①5,841名(58.92%)がインフルエンザワクチンを接種した。 ②無償化となり、接種率も通年より高く、新型コロナウイルス感染症との同時流行が懸念される中、インフルエンザの流行を抑えることができた。	
75	補	102	学校保健特別対策事業費補助金	①学校現場の密を回避するため、共同で使用している教材の追加購入を行うとともに換気を行うための備品等の購入を行うために、各校に補助金として支出する。 ②補助金 ③町立小中学校5校	R3.2	R4.2	5,599,832	2,799,000	2,800,832	-	-	-	二宮小学校分 689,205円 一色小学校分 44,649円 山西小学校分 156,744円 二宮中学校分 177,650円 二宮西中学校分 259,340円 合計額 1,327,588円	① 握力計 1台、バルスオキシメーター 1台、テブラ 1台、テブラ用カートリッジ 15個、洗濯機 1台、ストップウォッチ 4個、電子ホイッスル 4個、電子ホイッスル用乾電池 12個、石鹸 120個、液晶テレビ 3台、テレビスタンド 2台、タイムタイマー 1個、ワイヤレスマイクハンド 1台、床上スタンド 1台、裁断機セット 1台、アクリル仕切り 6台、紙折り機 1台、洗濯機 1台、抗菌防臭防ダニベッドパッド 2台、シーツ 2枚、枕カバー 2枚、タオルかけ 12個、タオル(12枚組) 2セット、モップ絞り器 10台 ②学校での感染防止、感染拡大防止につながった。	
76	単		二宮町新型コロナウイルス対応基金造成事業	①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者に対する利子補給を継続的に行うため、基金を造成する。 ②基金 ③通常時の25%から100%補助に増額したため、75%分を対象とし、令和2年度に認定した事業者を対象とする。	R2.9	R6.3	2,060,050	-	2,060,050	-	-	-	融資総額 70件 2,060,050円	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により売り上げが減少する中で、本事業支援により安心した資金調達が可能となる。 ②令和3年度より事業執行 令和3年度 32件 1,184,175円、令和4年度 26件 700,000円、令和5年度 12件 175,875円	
77	単	12	公共的空間安全・安心確保事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、感染拡大防止対策を行う町内事業者に対して、補助を行う。 ②③非接触型体温計、サーモカメラ、パーテーションなどの感染予防物品及び、感染防止を行うために実施する換気扇設置工事などを対象とする。 ④町内事業者	R3.3	R3.9	9,233,000	-	9,233,000	-	-	-	中小企業等感染症拡大防止対策補助金 9,233,000円	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、感染拡大防止対策を行う町内事業者に対して、補助を行った。 ②非接触型体温計、サーモカメラ、パーテーションなどの感染予防物品及び、感染防止を行うために実施する換気扇設置工事を補助することで感染症対策を図ることができた。	